

## 警 察 署 協 議 会 会 議 録

うきは警察署協議会

開催年月日時	平成 26年 2月 4日 午後4時30分 から 平成 26年 2月 4日 午後5時40分 まで
開催場所	署長室
出席者	警察署協議会 会長以下6名
	警察署 署長、副署長、総務管理官、生活安全課長 地域課長、刑事課長、交通課長、警備課長
議 事 概 要	
<p><b>【会長挨拶】</b>                      会長から「委員は1名欠席であるが、協議会は成立している。」旨の報告がなされ、「今年、初めての協議会であり、今年も1年間よろしく願いする。後ほど、先日開催された会長連絡会の報告のとき、併せて挨拶をする。」旨の挨拶があった。</p> <p><b>【署長挨拶】</b>                      署長から「今年の福岡県警察の運営指針は昨年同様であり、これらの目標に向けて全力で取り組んでいく。安全・安心カメラの設置にかかる取組は大変良いスタートを切り、前に進んでいることは間違いない。今日は、最後までよろしく願いします。」旨の挨拶があった。</p> <p><b>【報告事項】</b>                      1 福岡県警察署協議会会長連絡会の結果について                      会長が、平成26年1月23日、警察本部において開催された連絡会の結果について、資料を配付して、簡単に説明し、「各協議会も大変立派な取組をしている。当協議会の活動の1つである、うきは市・久留米市田主丸町の安全・安心カメラ設置推進協議会の活動内容について報告した後、質疑応答があり、防犯カメラの設置は県や自治体等がやるべきではないかとの意見が出た。しかし、県や自治体がカメラ設置の費用を捻出できるかという点も財政的に見ても難しいものがある。そのため、協議会で発案して、カメラ設置推進協議会を立ち上げ、カメラ設置に向けた募金活動を行っている。このような活動は、大変難しく、みんなやりたくない活動であると思うが、安全・安心な街の実現のため、それを敢えて、うきは警察署協議会としてやっていくことに、自信を持って良いことと思う。                      昨年、管内で行方不明者があり、後日、遺体で発見された。もう少し多くのカメラが設置されていれば、早く発見して命が助かったのではないかと思う。人の命はお金では買えない。犯罪を抑止し、子ども達は勿論、地域住民の安全・安心に大変</p>	

## 議 事 概 要

効果的であるため、みんなで頑張っていきましょう。今後も、地域の様々な会合に出席し、カメラ設置に向けた募金活動への協力依頼をしていく予定である。」旨の報告があった。

- 2 平成26年福岡県警察の運営指針等について  
総務管理官が、今年 of 県警の運営指針等について資料を配布して説明した。
- 3 県内及び管内の犯罪情勢について  
生活安全課長が、平成25年中の犯罪情勢等について説明した。
- 4 県内及び管内の交通事故状況等について  
交通課長が、平成25年中の交通事故状況等について説明した。

### 【意見・要望等（座談会形式で実施）】

- 1 報告等にかかる質疑応答及び意見・要望について
  - 委員から「未だに、道仁会と浪川睦会の抗争はあっているのか。」旨の質問があり、署長が「現在は、膠着状態で、余談を許さない状況である。」旨回答した。
  - 委員から「交通安全協会が設置した交通安全見守りカメラで、役立った事例はあるのか。」との質問があり、交通課長が「交差点事故で、両方の運転手が進行方向の信号は青であったとの説明をしたため、カメラを確認したところ、どちらの信号機が青であったか一目瞭然であり、事故の状況が判明した。」旨回答した。
  - 会長から「ある会合で、防犯カメラ設置に向けた募金活動への協力依頼のため、以前、署から報告のあった人糞等とメモ紙を会社や自宅のポストに置いていった事件で、防犯カメラで犯人を捕まえたことを紹介したところ、その事件の被害者が2人会合に出席され、「あのときは、誰がこのようなことをしているのか、本当に怖かった。ありがとうございます。」と私にお礼を言われた。」旨の紹介があった。
  - 委員から「国道210号バイパスが開通したが、それと交差し南北に走る主要地方道の甘木田主丸線の方の交通量が多く、現在も混雑しているため、信号機の周期をバイパスより主要地方道の方を長くできないか。」旨の要望があり、交通課長が「現在、甘木田主丸線は、道路工事中で片側通行のため混雑が起きている状況である。また、国道210号バイパスの全体の信号周期を調整中であるため、もうしばらく待つてほしい。」旨回答した。

### 【警察署協議会の状況】



